

学習アウトカム		科目達成レベル (スカラシップ・アドバンスト)	
<b>I. 倫理観とプロフェッショナリズム</b>			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 責任をもって医学・医療を実践するために以下の行動ができる。			
2	倫理的問題を理解し、倫理的原則に基づいて行動できる。 ・実験室，動物実験，患者に関する研究の倫理的事項を説明できる。	E	基盤となる態度，価値観を示せる ことが単位認定の要件である
3	法的規範を遵守し、行動に責任を持つことができる。 ・研究に関する法，規範を理解し順守できる。		
5	チームの目標を達成するために、リーダーシップやフォロワーシップを發揮して、多職種連携を実践できる ・チームの一員として他の研究員とコミュニケーションをとり，責任ある行動ができる。		
6	常に自己の心身と社会的状態を評価し、良好な状態（ウェルビーイング）を保つことができる。 ・チームの一員として他の研究員とコミュニケーションをとり，責任ある行動ができる。		
8	自らのキャリアをデザインし、自己主導型学習により常に自己の向上を図ることができる。 ・医学・医療の研究が社会の発展に貢献することを理解し，抄読会，カンファレンス等に積極的に参加できる。		
<b>II. コミュニケーション</b>			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 良好な人間関係を構築し、情報を適切に取り扱い、わかりやすく伝えるために、以下の行動ができる。			
1	個人、文化、社会的背景を踏まえて傾聴し、共感、理解、支持的態度を示し、信頼関係を築くことができる。	E	実践できることが単位認定の要件である
2	他者やそれを取り巻く状況に配慮しながら、適切な方法で、必要な情報収集や情報伝達を行うことができる。		
3	様々なメディアを活用して適切に情報を収集し、吟味し、発信することができる。		
<b>VI. 科学的探究</b>			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 常に探究心を持ち、未知・未解決の科学的問題の解決に向けて、以下のことができる。			

学習アウトカム		科目達成レベル (スカラシップ・アドバンスト)	
1	医学的発見の基礎となる科学的理論と方法論を理解できる。	A	実践できることが単位認定の要件である
2	新しい科学的知見について、論理的・批判的な思考ができる。		
3	学術・研究活動等に参画し、自らの役割を果たすことができる。		
4	自らが関与した学術的成果を口頭および文書で発表できる。		